

令和5年度鶴岡市市民まちづくり活動促進事業

# 海ごみUPCYCLEプロジェクト

基本コース\_ゆらまちっく戦略会議

# 0. 「ゆらまちっく戦略会議」について

【設立日】平成21年3月7日

## 【背景】

- \* 豊かな自然と人材、豊富な魚介類などの地域資源に恵まれた由良
- \* 観光客の減少による地域経済の衰退、漁業就業者の減少

## 【目的】

- \* 恵まれた地域資源を広く伝える
- \* 由良地区の活性化
- \* 新たな地域づくり

## 【活動内容】

- \* 伝統伝承
- \* 食の提供
- \* 国内観光
- \* 環境保全



# 01. 取り組みの背景・事業目的

---

## 【実施背景】

- ≪社会背景≫
  - \* 海洋プラスチックごみ問題の深刻化
  - \* 2050年には魚より海洋ごみの量が多くなる
- ≪団体課題≫
  - \* 海洋ゴミ回収イベントの参加者は回収するのみ
    - ※廃棄物処理業者が焼却処理・埋立処理を実施するため
  - \* 参加者の固定化

## 【企画】

- \* 回収された海洋ゴミを活用したアップサイクルを実施

## 【事業目的】

- \* 新たな資源循環モデルの確立（海岸に漂着する海洋ゴミの回収→アップサイクル）
- \* 海洋ゴミ問題に対する認知度向上・参加者層の拡大

## 02. 実施計画

---

### 【実施スケジュール】

2023年 6月～9月：アップサイクル事業の機器の製作(試作品)

2023年 7月～9月：海洋ゴミ回収イベント（1回目）の企画・実施

2023年10月～2月：アップサイクル事業の機器の製作(第1号)

2023年10月～2月：海洋ゴミ回収イベント（2回目）の企画・実施

### 【実施体制】

#### ≪活動主体≫

由良地域協議会「ゆらまちっく戦略会議」

#### ≪活動協力≫

破砕機製作→鶴岡工業高等専門学校の教員

企画・実施→美しい山形・最上川フォーラム

損害保険ジャパン/慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究者

# 03. 実施状況①2回のイベント実施

## 【実施内容】

### \*9月イベント：海ごみUPCYCLEプロジェクト

参加者：約60名

広報：鶴岡市HPやFB、関係者口コミ

内容：ゴミ拾い・UPCYCLEワークショップ  
破砕機の試作機のお披露目

### \*2月イベント：海ごみUPCYCLEプロジェクト

参加者：約10名

広報：関係者口コミ

内容：UPCYCLEワークショップ  
破砕機第1号のお披露目



# 03. 実施状況②プラスチック破碎機製作



## 【実施内容】

協力：鶴岡工業高等専門学校の教員

内容：回収した海洋ゴミを破碎する機械の製作  
破碎機の製作が資材高騰などの問題・  
試行錯誤で当初想定より製作時間を要す

期間：試作品 6月～9月、第一号 10月～2月

今後：\*破碎機の改良  
\*プラスチックを加工する別機械製作

# 04. 事業の成果と今後の課題

---

## 【事業の成果】

海ゴミUPCYCLEプロジェクトと銘打った初年度としては一定の効果◎

\*9月のイベント参加者 56名

スポGOMIを含め様々なコンテンツを組み合わせ多くの人々が参加

\*2月のイベント参加者 12名

教育機関関係者に海ごみUPCYCLEの取組に興味を持ってもらう

## 【課題・展望】

\*資源循環モデルの確立にはまだ遠い

\*海ごみUPCYCLEプロジェクトの毎年開催による増加効果測定の必要性

\*資源循環モデルを目指すため破砕機の改良

\*破砕したプラスチック片などを加工するための別機械の製作

\*第一号は次年度以降有効に活用し、UPCYCLEを参加者と実施

令和5年度鶴岡市市民まちづくり活動促進事業

海ごみUPCYCLEプロジェクト

ご清聴ありがとうございました。